

ロジスティクス環境会議

第3回共通基盤整備委員会 議事録

・日 時：2004年7月8日(木) 16:00~18:00

・場 所：東京・港区 (社)日本ロジスティクスシステム協会 会議室

・出席者：10名

・議 案：

- 1) 共通基盤整備委員会の活動内容について
- 2) その他

・開 会

定刻、津久井委員長により、開会が宣された。

・議事の経過

1. 議 事

津久井委員長の司会進行のもと、以下のような議事が行われた。

1) 用語集について【資料2】

鈴木委員(文化女子大)より、インターネットを活用したデモに基づき、書き込み方法、書き込み履歴管理、表示方法など用語集の説明がなされた。

なお、津久井委員長より、予定では3月にはデモを行う予定が諸事情にて遅れており、9月に行われる物流学界での発表が終わった後に、オープンにしていきたい旨の説明がなされた。

【意見交換の主な内容】

【委 員】他の書籍等から言葉を引用した場合、必ず出典を記載する必要がある。

【委 員】定義の確定のタイミングが難しいのではないか。

【委 員】継続的に更新するものであり、従来の印刷物の辞典とは異なる。

【委 員】書き込みが行われたものに対して、誰が確認するのか。

【委員長】当面は現在用語集の作成に携わっている物流学界の5名のメンバーが確認する。

しかし、研究は一定の期間に限られるため、中長的にはJ I L Sがその役割を担うことになるのではないか。

2) リンク集について

事務局より、資料2に基づき、リンク集についての説明が行われ、まずは現在の材料を整理し、J I L SのWEBサイトに早めに掲載していくことが確認された。

3) その他

(1) 関連法規の枠組みについて

参考資料4の枠組みについては、鈴木委員（文化女子大学）を中心に作成することが確認された。

(2) イベントの企画について

環境会議全メンバーを対象にしたイベントを行うため、中国の環境事情やCO2削減に向けての課題等を関係各省や業界団体から講演を聞くなど、当委員会メンバーから聞きたいテーマや内容について調査を行い、企画をまとめることが確認された。

(3) 環境会議全メンバーに対するアンケート調査について

環境活動を促進している企業に対する表彰制度の要望や行政に対する要望など、環境会議全メンバーに対するニーズ調査を行うことが確認された。

以上のような意見交換が行われた後、津久井委員長より、次回委員会にて、セミナー企画、アンケート調査企画について検討する旨の確認がなされた。

2) その他

今後のスケジュールについて

第4回委員会は、以下のとおり開催することが確認された。

日時：9月9日（木）14 - 16時

会場：JILS会議室

2. 閉会

以上をもって全ての議事を終了し、津久井委員長は閉会を宣した。

以上